



【 事 業 内 容 】

《就労移行支援》 定員6名

- 一般就労を希望するご利用者様に対し個別性を重視した個々の支援計画に基づき、就労のための基礎的な体力や技術及びマナーの習得を目指します。
- ハローワーク等の関係機関と連携し希望や適性にあつた就労や職場定着に向けた支援を行います。

《就労継続支援B型》 定員34名

- 働くことを希望されたご利用者様に対し、個々の支援計画に基づき、就労や生産活動等を提供し、ご利用者様のニーズの実現をめざします。
- 安定した工賃が支払われるよう企業とも連携を図りながら生産体制の確立を図ります。
- 生産加工(花卉栽培)、受託作業(端子台組立・洗濯業務・環境整備等)グリーン工房(パン製造・販売)に分かれて作業を行っています。

《就労定着支援》 * 2018年10月1日サービス開始

- 月1回以上、勤めていることで生じる生活を送るうえでの様々な問題に関する相談・指導およびアドバイスを対面で行います。
- 月1回以上、雇用先の事業主を訪問することにより職場での状況を把握します。

《日中一時支援》

- 地域生活支援事業においてサービスを必要とするご利用者様に対して、レスパイトサービスを提供いたします。

社会福祉法人 恵泉会 若葉園

〒987-0901 宮城県登米市東和町米川字西綱木23-16

TEL 0220-45-2223/FAX 0220-45-2293

E-mail wakaba-en@keisen-net.jp

* 月～金 8:30～17:15 土・日・祝は閉館日です。

【作業内容】

若葉園では以下の作業を中心に支援しています。

- 生産(外作業):花壇整備や除草作業を行います。
- 端子台組立:電子部品の組み立てを行います。
- グリーン工房:パンの製造販売を行います。

※ どの作業に取り組んでいただくかは、ご本人様の希望や特性から判断して決めていきます。



就職後のフォローもお任せ下さい ～就労定着支援～

2018年4月の制度改正で誕生した「就労定着支援」。一般就職後6ヶ月経過後から36ヶ月間、月1回以上利用者の皆さんと直接お話をしたり、職場へ訪問し働いている状況を確認して、必要なアドバイスを行います。利用者の皆さんが職場に慣れて、楽しく働きやすい環境をつくるお手伝いを行います。

【若葉園の一日】

- ～9:15 通所(市民バス・送迎等)
- 9:15～12:00 午前の活動(作業班ごと)
(休憩:10:30～10:45)
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～15:45 午後の活動(作業班ごと)
(休憩:14:30～14:45)
- 15:45 終業時間(市民バス・送迎等)

グリーン工房 みやぎ生協加賀野店

2017年4月、みやぎ生協加賀野店に手作りパンと菓子の店をオープンさせました。みやぎ生協に社会福祉法人がテナント出店するのは県内初のことです。店内には登米市内の就労系事業所の紹介ブースもあり、情報発信拠点となっています。

WAKABA LEAF ～登米総合産業高校売店～

宮城県登米総合産業高校の開校と同時に学校内の売店経営を行っています。ご利用者様が従事することで就労支援の場となり、生徒の皆さんや教職員の方々と福祉関係者のコミュニケーションの場としても機能しています。

登米市内トップクラスの就職率 ～就労移行支援～

若葉園からステップアップした方々が、地域の事業所で働いています(平成28年度3名、29年度3名、30年度3名(9月現在))。皆さん「よく頑張っています。感心します」と担当者の方からお褒めの言葉をいただいています。OB・OGの頑張る姿を見て若葉園からもう1名お願いしたいという会社もあります。利用者の皆さんの企業で働きたいという思いを実現できるよう今後も支援を行っていきます。

【利用対象者】

- 主に知的障害者
(他の障害をお持ちの方はご相談下さい)
- 就労を目指している方
- 地域で生活する上で必要なスキルを向上させたい方。

* 利用をご検討されている方は、当事業所・相談支援事業所・市町村の担当窓口にご相談下さい。